

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年1月25日

上場会社名 株式会社 ヤギ
 (URL : <http://www.yaginet.co.jp>)

(コード番号 : 7460 大証第2部)
 (TEL : 06-6266-7300)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長・八木秀夫
 責任者役職・氏名 経営企画室長・南 秀幸

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	90,398	2.9	1,670	-	1,760	-	1,132	-
16年3月期第3四半期	87,837							
(参考)16年3月期	118,855		2,539		2,138		1,101	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	123	75		
16年3月期第3四半期				
(参考)16年3月期	102	33		

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率であります。

2. 前年同四半期実績は売上高のみの表示であったため、他の項目における比較は行っておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（平成16年4月1日～平成16年12月31日）におけるわが国経済は、国内の生産、設備投資など企業分野での景気回復が見られましたが、原油価格の上昇や円高による輸出の鈍化等により、景気は減速傾向となりました。

このような環境の中での、当社の部門別経営成績は次のとおりであります。

原料部門におきましては、安価な輸入二次製品の影響で、タオルやニット生地産地などにおける綿糸の大幅な需要減が続くなか、綿花安からの綿糸相場の下げにより定番綿糸は安値で推移しました。一方、デニム商品の好調により、高級綿を使用した太番綿糸やムラ糸、ストレッチ糸等は順調に推移致しました。合繊系におきましては、原油の値上がりにより原料高となったため、定番糸を中心とする中国の合繊糸および、品質を優先する国内合繊メーカーの糸ともに値上がりとなりました。このような状況のなか、当社は、細番高級綿糸、強撚糸、中空合繊糸といった差別化糸や、当社独自の加工による伸縮性を持つ軽量合繊糸など、最

終製品を見据えた原系販売に努めました。その結果、原料部門での売上高は、251億3千5百万円となりました。

テキスタイル部門におきましては、天候不順の影響を受けた量販店などの売上不振により、織物、ニット生地ともに苦戦を強いられました。また、国内各産地の生地メーカーや縫製工場では、安価な輸入製品の影響で、QR対応に追われるものの、量産につながる発注は少なく、減産を余儀なくされました。このような状況の中で、当社は、品質を重視した細番糸使用の高密度織物や、特殊なコーティング加工を施した付加価値生地の販売に注力致しました。また、丸編み生地をカラーリスクするテキスタイルプロジェクトが軌道にのり、テキスタイル部門での売上高は178億2千8百万円となりました。

繊維二次製品部門におきましては、天候不順により、年間を通して売上高の最も多い冬物衣料品の売れ行きが百貨店、量販店、専門店などの小売段階で大きく落ち込んでおります。このような状況の中で、当社は社内外を通じて、機能素材や特殊加工商品などの情報交換を積極的に行うことにより、付加価値素材を使用した独自の企画商品を提案することに努めました。その結果、繊維二次製品部門での売上高は451億5千9百万円となりました。

不動産事業における売上高は、2億6千7百万円となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	61,365	16,772	27.3	1,996 23
16年3月期第3四半期				
(参考)16年3月期	60,644	17,436	28.8	1,781 22

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末（平成16年12月31日現在）の財政状態は、総資産613億6千5百万円（前連結会計年度末比7億2千万円増）、負債合計は、445億8千9百万円（前連結会計年度末比13億8千8百万円増）となり、株主資本は167億7千2百万円（前連結会計年度末比6億6千3百万円減）となりました。

添付資料

- ・ 要約四半期連結貸借対照表、要約四半期連結損益計算書

[参考]

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期における業績は、概ね計画通りに推移しておりますので、現時点においては、平成16年3月期決算発表時の当通期の連結業績予想に変更はございません。

上記の予測は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上

(要 約) 四 半 期 連 結 貸 借 対 照 表

	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参考) 平成16年3月期	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金及び預金	5,067,534		5,066,191	
2. 受取手形及び売掛金	39,085,661		38,229,884	
3. 有価証券	181,573		171,551	
4. たな卸資産	6,216,433		6,060,296	
5. その他	1,204,178		988,571	
6. 貸倒引当金	637,807		870,073	
流動資産合計	51,117,573	83.3	49,646,422	81.9
固定資産				
(1)有形固定資産				
1. 建物及び構築物	2,525,530		2,574,827	
2. 土地	1,601,697		1,728,600	
3. その他	152,101		162,674	
有形固定資産合計	4,279,329	7.0	4,466,102	7.4
(2)無形固定資産				
1. 電話加入権	15,347		15,774	
2. その他	5,368		7,722	
無形固定資産合計	20,716	0.0	23,497	0.0
(3)投資その他の資産				
1. 投資有価証券	5,149,508		5,765,164	
2. その他	1,273,855		1,242,200	
3. 貸倒引当金	475,861		498,937	
投資その他の資産合計	5,947,502	9.7	6,508,428	10.7
固定資産合計	10,247,548	16.7	10,998,028	18.1
資産合計	61,365,122	100.0	60,644,450	100.0

	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参考) 平成16年3月期	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	21,577,260		22,928,094	
2. 短期借入金	15,138,787		12,392,216	
3. 未払金	2,868,323		2,942,638	
4. 未払法人税等	238,989		850,726	
5. 賞与引当金	268,279		451,737	
6. その他	1,308,605		244,440	
流動負債合計	41,400,244	67.5	39,809,854	65.6
固定負債				
1. 退職給付引当金	807,023		760,042	
2. 役員退職慰労引当金	458,500		413,050	
3. その他	1,923,960		2,218,142	
固定負債合計	3,189,484	5.2	3,391,235	5.6
負債合計	44,589,729	72.7	43,201,090	71.2
(少数株主持分)				
少数株主持分	2,753	0.0	6,767	0.0
(資本の部)				
資本金	1,088,000	1.8	1,088,000	1.8
資本剰余金	805,188	1.3	805,188	1.3
利益剰余金	14,619,090	23.8	13,671,550	22.5
その他有価証券評価差額金	1,898,591	3.1	2,331,309	3.9
為替換算調整勘定	12,968	0.0	18,898	0.0
自己株式	1,625,262	2.7	440,557	0.7
資本合計	16,772,639	27.3	17,436,592	28.8
負債・少数株主持分及び資本合計	61,365,122	100.0	60,644,450	100.0

(要 約) 四 半 期 連 結 損 益 計 算 書

	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	90,398,475	100.0	118,855,644	100.0
売上原価	81,893,195	90.6	107,294,111	90.3
売上総利益	8,505,279	9.4	11,561,533	9.7
販売費及び一般管理費	6,834,390	7.5	9,022,221	7.6
営業利益	1,670,889	1.9	2,539,312	2.1
営業外収益				
1. 受取利息	14,795		24,178	
2. 受取配当金	49,243		42,083	
3. 為替差益	130,600		-	
4. その他	41,687	236,327	72,515	138,778
営業外費用				
1. 支払利息	90,242		122,041	
2. 売上割引	49,467		60,036	
3. 為替差損	-		290,251	
4. その他	7,029	146,739	67,012	539,342
経常利益	1,760,476	2.0	2,138,747	1.8
特別利益				
1. 固定資産売却益	-		31,499	
2. 貸倒引当金戻入益	357,715	357,715	-	31,499
特別損失				
1. 退職給付会計基準変更時差異	-		133,901	
2. 固定資産売却損	127,093		10,717	
3. 投資有価証券評価減	52,516		-	
4. 投資有価証券売却損	-		38,036	
5. 関係会社整理損	-	179,609	35,179	217,834
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,938,583	2.1	1,952,412	1.6
税金費用	805,574	0.8	850,149	0.7
少数株主利益	511	0.0	775	0.0
四半期(当期)純利益	1,132,497	1.3	1,101,487	0.9